

22番 東 秀 哉 議 員

1 海上自衛隊鹿屋航空基地西原宿舎跡地の有効活用について

- (1) 西原中心部に位置し、2万平方メートルを超える面積があり、スポーツ施設や慰霊施設が近隣にあるなど利用価値は高い。また、鹿屋市観光物産センターや鹿屋航空基地史料館、二式大型飛行艇の展示など豊富な観光資源に恵まれている。これらを「恒久平和のひろば」と銘打って一体的に整備すべきと考えるが、市長の考えを示されたい。
- (2) 国からの情報収集に努め、その有効活用について地元の意見を参考にしながら検討するとしているが、国からの情報と地元の意見はどういったもので、どう有効活用を図るのか構想を示されたい。
- (3) 国からの情報を待つのではなく、有効活用に向けた計画案を早急に策定し、地元自治体として国に働きかけを図るべきと考えるが、どうか。

2 第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会について

- (1) 本県の連覇を強く願うところであるが、総合連覇に向けて、県と連携した本市のこれまでと今後の取組について示されたい。
- (2) 本市の畜産王国としての知名度を高めるためには、本市からの多くの出品が求められる。種目別の出品候補牛の予選会での健闘が期待されるが、「種牛の部」、「肉牛の部」それぞれの出品対策はどうか。
- (3) 大会に併せてイベント等も開催されると思うが、本市の食や観光等全国にアピールする絶好の機会である。本市はどう取り組むのか示されたい。

22番 東 秀 哉 議 員

3 デジタル推進の取組について

- (1) デジタル推進課設置後のこれまでの取組と成果及び今後の課題を示されたい。併せて、業務の効率化、市民サービスの向上に向けての将来展望を示されたい。
- (2) 特に、デジタル化の加速度的進展を図るためには、デジタル人材の裾野を広げる取組とマイナンバーカードのなお一層の普及促進が望まれる。具体的方策を示されたい。
- (3) デジタル化の進展に伴って、行政事務の効率化と市民サービスの向上が期待される場所であるが、そのためには、行政事務に係る条例、規則等の見直し・改正等も必要であると思うが、どうか。

4 学習用タブレット端末配備に伴うトラブルについて

- (1) 全国の小中学校で、学習用タブレット端末利用によるトラブルが報じられている。本市でのトラブル事例は報告されているか。
- (2) 文部科学省は、本年3月「情報モラル教育の充実」を呼びかけると同時に、教育現場での適切な管理、運用も求めている。本市での対応はどうか。